

2027 年度『年度方針』

次の 100 年に向け、強みである安全・安心・安定プロセスを昇華させ、更なる信頼を得る。また潜在的顧客満足を視認化し、挑戦を通して、顧客要求を真摯に捉え対応する。更に、激変する AI や様々なリスクなど変化する社会環境に適応する。特に今年度は次の 4 つのテーマを目標の基軸として取り組む。

2027 年 10 月より中期経営計画がスタートする。実行力に特化し、進捗管理を徹底する。

【4 つのテーマ】

1. “強み” の尖鋭化

当社の“強み”の一つである、「安全・安心・安定プロセス」を更に強化する。

「リスクベースアプローチ」に基づくクレームや社内不適合の適切な管理を徹底する。更に、安定の推進だけではなく、顧客満足を叶える SC(サプライチェーン)の構築、持続可能な社会の実現に向け、SDGs(持続可能な開発目標)への取り組み、循環型社会に向けた取り組みを促進する。

2. 本質を汲み、真摯に捉える

顧客が求める“本質”を汲み、全社を挙げて“真摯”に捉えることこそが当社のビジネスモデルである。

社外コミュニケーションをより深耕させ、顧客要求の本質(潜在的ニーズ)を汲み上げ、技術開発や顧客要求を真摯に捉え対応することにより、自社ブランド品(自社品ならびに外注品)の販売を増強する。

また中東情勢に端を発した原料資材価格の暴騰に対し、仕様や方法等の見直しを実施し、適切なサービスを提供することにより、コストや環境負荷の低減を実施する。

3. 人の米山

創業以来当社は、“人”を大切にしてきた。これを伝承し、更に仕組みを体系化する。

社内コミュニケーションをさらに強化する。社内に於いては、全社や部門間での情報交換や交流を更に活発化させ、知識や技術を共有し、他部署から知識の伝承や視点を変えることによる業務改善を追求する。

また、“人”に対し新たな取り組みを具現化する。教育制度をより進化させ「教える・学ぶ」たのしさを実感できる、戦略的かつ有機的な教育システムを構築する。

4. 環境変化への適応

AI は劇的に進化し、社会環境の不透明感は一層深刻である。変化への適応が唯一の生き残る道である。

デジタル化、AI 化を組織的に推進し、ワークフローや AI を活用し、業務効率化やプロセス改善を徹底的に実践していく。またデジタル化推進と並行してセキュリティ管理を一層強化する。

気候変動や社員の健康管理など様々なリスクを考慮し安全な働きやすい職場環境づくりを進める。

2026 年 10 月 1 日

米山化学工業株式会社

